# 2024年度入学生
# 全学共通教育科目

工学部工学科教育委員会

# 全学共通教育科目ガイダンス

2024年度入学生用

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

地域の中核
世界の人材

# 注意

- 全学共通科目および科目履修の大切な事項のほんの一部を説明します
- 残りの事項は動画で各自で確認してください
- 動画の入手方法も今から説明します

# 目　次

1. 全学共通教育科目の内容
2. 情報入手の仕方　電子シラバス・CNS
3. 履修申告について

# 山梨大学の3つのポリシー【資料 p. 1】

## 山梨大学の学位授与方針

とても大切！

・ディプロマ ポリシー　：　DP

・山梨大学卒業生に求められる教養
・山梨大学卒業生に求められる汎用能力

} 卒業するために身につけなければならない事項

## 山梨大学の教育課程編成・実施方針

・カリキュラム ポリシー　：　CP

## 山梨大学の入学者選抜方針

・アドミッション ポリシー　：　AP

# 卒業要件と卒業研究履修要件

## 工学部の定める必要単位数（全体像）

学生便覧 p. 187

| 授業科目区分 | | | 必修単位数 | | 卒業研究履修に必要な単位数 | | 卒業に必要な単位数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全学共通教育科目 | 人間形成科目部門 | | 2 | | 30[a] | 96 | 32 | 124 |
| | 語学教育科目部門 | 英語 | 8 | 14 | | | | |
| | | 未習外国語 | 4 | | | | | |
| | 情報・数理教育目部門 | | 2 | | | | | |
| | 教養教育科目部門 | 人文科学分野 | 2 | 10 | | | | |
| | | 社会科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 自然科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 健康科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 教養発展科目 | 2 | | | | | |
| | 自発的教養科目部門 | | — | | | | | |
| 専門科目 | 工学基礎科目部門 | | 18 | | 24 | | 24 | 92[c] |
| | 工学応用科目部門 | | 最大 38（コースにより異なる） | | 42[b] | | 60 | |
| | 工学特殊科目部門 | | — | | | | | |
| | 他学部科目 * | | — | | | | | |
| | その他（要件外） | | — | | — | | — | |

(注) 数字は単位数

# 資料の工学部のページ

① 人間形成科目【資料 p. 27】

② 語学教育科目【資料 p. 29】

③ 情報・数理教育科目【資料 p. 31】

④ 教養教育科目【資料 p. 32】

⑤ 自発的教養科目（説明省略）

- **学生便覧も参照して下さい**

# ① 人間形成科目【資料 p. 27】

- 「生活と健康Ⅰ」(前期)と「生活と健康Ⅱ」(後期)は各クラスで指定された時間割で履修します。全学生必修です。
- 「キャリア形成科目」は、工学部では選択科目ですが、履修すると全学共通教育科目の自由単位や卒業単位にカウントされます。4年間を通してキャリアを考えるために大変有意義な科目です。

生活と健康Ⅰ　＋　生活と健康Ⅱ　→　2単位

# 卒業要件と卒業研究履修要件

## 工学部の定める必要単位数（全体像）

学生便覧 p. 187

| 授業科目区分 | | | 必修単位数 | | 卒業研究履修に必要な単位数 | | 卒業に必要な単位数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全学共通教育科目 | 人間形成科目部門 | | 2 | | 30[a] | 96 | 32 | 92[c] | 124 |
| | 語学教育科目部門 | 英語 | 8 | 14 | | | | | |
| | | 未習外国語 | 4 | | | | | | |
| | 情報・数理教育目部門 | | 2 | | | | | | |
| | 教養教育科目部門 | 人文科学分野 | 2 | 10 | | | | | |
| | | 社会科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 自然科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 健康科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 教養発展科目 | 2 | | | | | | |
| | 自発的教養科目部門 | | — | | | | | | |
| 専門科目 | 工学基礎科目部門 | | 18 | | 24 | | 24 | | |
| | 工学応用科目部門 | | 最大 38（コースにより異なる） | | 42[b] | | 60 | | |
| | 工学特殊科目部門 | | — | | | | | | |
| | 他学部科目 * | | — | | | | | | |
| | その他（要件外） | | — | | — | | — | | |

(注) 数字は単位数

# ② 語学教育科目(1/2)　英語　【資料 p. 29】

- 1年次は英語A（前期）、英語B（後期）を履修します（必修）。
  - 英語Aは履修申告は不要です（プレイスメントテストの結果によりクラス分けされます）。
- 工学部学生は2年次に必修の英語TC、英語TDがあります（必修）。
- 2年次以降も英語の選択科目を履修できます。留学によっても単位が認定されます。

英語A　＋　英語B　＋　英語TC　＋　英語TD　→　8 単位

# ② 語学教育科目(2/2)　未習外国語【資料p. 30】

- 次の4つの外国語があります（選択必修）。
  ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語
- ガイダンス資料 p. 47 から p. 50 を読んで、各自が興味、関心のある外国語を選びましょう。履修申告時に第1希望から第4希望を入力します。
- ことばを大切にする姿勢を身につけましょう。
- 1年次は初級（4単位）を必修として履修します。2年次以降も中級や Intensive まで学習を続けることを勧めます。

同じ言語の4単位を取得すること！

# 卒業要件と卒業研究履修要件

学生便覧
p. 187

## 工学部の定める必要単位数（全体像）

| 授業科目区分 | | | 必修単位数 | | 卒業研究履修に必要な単位数 | | 卒業に必要な単位数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全学共通教育科目 | 人間形成科目部門 | | 2 | | 30[a] | 96 | 32 | 124 |
| | 語学教育科目部門 | 英語 | 8 | 14 | | | | |
| | | 未習外国語 | 4 | | | | | |
| | 情報・数理教育目部門 | | 2 | | | | | |
| | 教養教育科目部門 | 人文科学分野 | 2 | 10 | | | | |
| | | 社会科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 自然科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 健康科学分野 | 2 | | | | | |
| | | 教養発展科目 | 2 | | | | | |
| | 自発的教養科目部門 | | — | | | | | |
| 専門科目 | 工学基礎科目部門 | | 18 | | 24 | | 24 | 92[c] |
| | 工学応用科目部門 | | 最大 38<br>（コースにより異なる） | | 42[b] | | 60 | |
| | 工学特殊科目部門 | | — | | | | | |
| | 他学部科目 * | | — | | | | | |
| | その他（要件外） | | — | | — | | — | |

必修だけでは2単位不足

(注) 数字は単位数

# ③ 情報・数理教育科目 【資料 p. 31】

各学部、学科で決められた科目を履修します。
自動で登録されるため履修申告は不要です。

| 学科名 | 授業科目名 | 履修学期 |
|---|---|---|
| 工学科 | データサイエンス入門 | 1年次後期 |

２単位

# 卒業要件と卒業研究履修要件

## 工学部の定める必要単位数（全体像）

学生便覧 p. 187

| 授業科目区分 | | | 必修単位数 | | 卒業研究履修に必要な単位数 | | 卒業に必要な単位数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全学共通教育科目 | 人間形成科目部門 | | 2 | | 30[a] | 96 | 32 | 92[c] | 124 |
| | 語学教育科目部門 | 英語 | 8 | 14 | | | | | |
| | | 未習外国語 | 4 | | | | | | |
| | 情報・数理教育目部門 | | 2 | | | | | | |
| | 教養教育科目部門 | 人文科学分野 | 2 | 10 | | | | | |
| | | 社会科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 自然科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 健康科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 教養発展科目 | 2 | | | | | | |
| | 自発的教養科目部門 | | — | | | | | | |
| 専門科目 | 工学基礎科目部門 | | 18 | | 24 | | 24 | | |
| | 工学応用科目部門 | | 最大 38（コースにより異なる） | | 42[b] | | 60 | | |
| | 工学特殊科目部門 | | — | | | | | | |
| | 他学部科目 * | | — | | | | | | |
| | その他（要件外） | | — | | — | | — | | |

(注) 数字は単位数

# ④ 教養教育科目【資料 p. 32】

- 4つの分野から各1科目（各2単位）を履修します。
  - **(1) 人文科学, (2) 社会科学, (3) 自然科学, (4) 健康科学**
  - 1～3年次の間に履修してください。（同一学期に4科目8単位まで）
  - 教員免許取得希望学生は日本国憲法も必修です。
  - 山梨県立大学の科目(連携開設科目)も履修できます。
- 教養発展科目（2単位）も必修です。

| 学　　科 | 分野及び授業科目名 | | 単位 | 履 修 年 次 | 要求単位数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 工学科 | 人文科学分野 | | 2 | 1～3 | 必修 | 10 |
| | 社会科学分野 | | 2 | 1～3 | 必修 | |
| | 自然科学分野 | | 2 | 1～3 | 必修 | |
| | 健康科学分野 | | 2 | 1～3 | 必修 | |
| | 教養発展科目 | 地球環境化学とエネルギー | 2 | 2 | 必修 | |
| | | 土木環境のコミュニケーション | | 1 | | |
| | | ソフトウェアプロジェクト管理 | | 2 | | |
| | | これからの機械技術 | | 2 | | |
| | | メカトロニクス入門 | | 2 | | |
| | | 電気系エンジニアのための日本語リテラシ | | 2 | | |

（注）教養発展科目は、いずれかの科目を履修（ただしクラス・コースの推奨科目があるため、ガイダンス等で確認すること）

# 卒業要件と卒業研究履修要件

## 工学部の定める必要単位数（全体像）

学生便覧
p. 187

| 授業科目区分 | | | 必修単位数 | | 卒業研究履修に必要な単位数 | | 卒業に必要な単位数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全学共通教育科目 | 人間形成科目部門 | | 2 | | 3年後期まで | | 4年後期まで | | |
| | 語学教育科目部門 | 英語 | 8 | 14 | | | | | |
| | | 未習外国語 | 4 | | | | | | |
| | 情報・数理教育目部門 | | 2 | | | | | | |
| | 教養教育科目部門 | 人文科学分野 | 2 | 10 | 30[a] | 96 | 32 | 124 | |
| | | 社会科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 自然科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 健康科学分野 | 2 | | | | | | |
| | | 教養発展科目 | 2 | | | | | | |
| | 自発的教養科目部門 | | — | | | | | | |
| 専門科目 | 工学基礎科目部門 | | 18 | | 24 | | 24 | 92[c] | |
| | 工学応用科目部門 | | 最大 38<br>（コースにより異なる） | | 42[b] | | 60 | | |
| | 工学特殊科目部門 | | — | | | | | | |
| | 他学部科目 * | | — | | | | | | |
| | その他（要件外） | | — | | — | | — | | |

(注) 数字は単位数

# 科目の選択について　重要なこと

- 受講するクラス、時間割が決まっている科目以外は自由に選択ができます。
- 教養教育科目を中心に、希望者が定員を超過する科目がありますが、その場合は抽選となります。
- 口コミに頼ることなく、シラバスを読んで、自分が興味を持った科目を選択しましょう。
- 楽に修得できる科目はないと思ってください。

# 最終相談窓口について

- 抽選で第１～第４希望が全て選外となった場合などに、「最終相談窓口」で履修申告ができます。
- 抽選で外れても最終相談窓口で定員が余っている科目の履修が可能です。
- 受付期間は4月12日（金）から4月15日（月）12時まで。
- 詳細はCNSでお知らせします。Moodleでの手続きとなりますので注意してください。

# 目　次

1. 全学共通教育科目の内容
2. 情報入手の方法　電子シラバス・CNS
3. 履修申告について

# 「2024 山梨大 電子シラバス」で 検索

## 山梨大学 > 在学生の方 > 修学案内 > 電子シラバス

# 「人間形成科目」をクリック

e-syllabus

人間形成科目内での検索

キーワード検索： 検索 詳細検索

検索結果: 53

| 時間割番号 | 実務経験 | 授業科目名 | 担当教員 | クラス | 履修年次 | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 単位数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| CBC001 A | | 生活と健康I | 安藤　大輔／木島　章文／今井　千裕／野田　善之 | 医 | 1 | 前期 | 火 | III | 1 |
| CBC001 B | 実務経験 | 生活と健康I | 古屋　顕一／今井　千裕／木島　章文／野田　善之 | 医 | 1 | 前期 | 火 | IV | 1 |
| CBC001 C | | 生活と健康I | 堀口　文／今井　千裕／野田　善之／木島　章文 | 医 | 1 | 前期 | 火 | IV | 1 |
| CBC001 D | 実務経験 | 生活と健康I | 金澤　翔一／木島　章文／今井　千裕／野田　善之 | 工(土・情) | 1 | 前期 | 火 | IV | 1 |
| CBC001 E | | 生活と健康I | 非常勤講師／今井　千裕／野田　善之／木島　章文 | 工(土・情) | 1 | 前期 | 火 | IV | 1 |
| CBC001 F | 実務経験 | 生活と健康I | 飯塚　駿／木島　章文／今井　千裕／野田　善之 | 工(土・情) | 1 | 前期 | 火 | IV | 1 |
| CBC001 G | | 生活と健康I | 角田　聡美／木島　章文／今井　千裕／野田　善之 | 工(化)・生 | 1 | 前期 | 金 | IV | 1 |

# 「人間形成科目→生活と健康Ⅰ」をクリック

| | | | |
|---|---|---|---|
| **授業科目名** | 生活と健康I | | |
| **時間割番号** | CBC001 F | | |
| **担当教員名** | 飯塚　駿／木島　章文／今井　千裕／野田　善之 | | |
| **開講学期・曜日・時限** | 前期・火・IV | **単位数** | 1 |

**<対象学生>**

工(土・情)

**<授業の目的>**

大学生活の起点として，学問に取り組む上で有利な生活習慣を理解する．また身体活動（実技）プログラムを通して，他の学生とのコミュニケーション機会に触れ，良好な人間関係を構築する工夫を考案・実践する．

**<本授業科目による獲得・涵養が特に期待されるコンピテンシー>（能力・資質）**

全学共通教育科目向け

| 記号 | コンピテンシー（能力・資質） | | | 説明 | |
|---|---|---|---|---|---|
| A | 共通 | 教養 | 多様な知識の獲得 | 単位を取得した教養教育科目の概要と、重要な基礎的事項を説明できる。 | ○ |
| B | 共通 | 教養 | 健康維持増進力 | 心身の健康を維持・増進する方法について説明できる。 | ◎ |

**<到達目標>** 到達目標とは

| 目標NO | 説明 | コンピテンシーとの対応 |
|---|---|---|
| | | 共通 |
| 1 | 健康維持増進力を高め，心身ともに健康な生活を送る上で必要な知識･技能･態度を身につけるため，主に予防医学における客観的知見から，自らの生活習慣に対する気づきを促進することができる | B |
| 2 | コミュニケーション・スキルや問題解決能力を高めるため，運動・スポーツ活動を通して他者と行動目標を共有する経験を得て，連携に必要な工夫を実践し，その中で，受講者個人が指定された活動に積極的に関与し，所属集団を維持・活性化する雰囲気作りに貢献することができる | A |

**<成績評価の方法>**

| 目標No | 割合 | 評価の観点 |
|---|---|---|
| 1 | 40% | 健康の維持・増進する知識を身につけられたかを判断するため，講義の内容に関する理解度を評価する（小テスト/レポート） |
| 2 | 60% | コミュニケーション・スキルや問題解決能力を含む実技能力を評価する．この視点から，各出席時限で指定された活動への積極的態度（意欲）に加え，その場で生じた問題に対する個人的工夫（思考・判断）を含め統合的に評価する （受講態度） |
| 合計 | 100% | |

**<授業の方法>**

講義，および実技（主にソフトボール）
※感染状況等により講義および実技はオンラインで実施する
※感染状況等により実施する種目を変更することもある

# CNS (Campus Networking Service)

- **学務情報の公式掲示板**

  https://cns.yamanashi.ac.jp/

  - 「山梨大 CNS」で検索し，「山梨大学統合認証システム」からもアクセス可能
  - 大学ホームページから「山梨大学 > キャンパスライフ > YINS-CNS・シラバス」でもアクセス可能

    - ✓ 授業に関する情報だけでなく，英語学習や奨学金など，様々な情報を掲示
    - ✓ 教員向けのメッセージも送信可能

【詳細はガイダンス資料 p. 61～ の手引き参照】

# ログイン ID とパスワードの入力

**学生証とともに配布されたログイン ID（学籍番号）と初期パスワードを入力**

トップページ
メッセージ
コミュニティ
スケジュール
設定変更
ログアウト
リンク
INS-CNS
University of Yamanashi Campus Networking System
SEARCH
授業情報
トピックス
人
コミュニティ
最新トピックス
表示: すべて
種別: すべて
[ 掲示一覧 ]
教職員掲示
授業関連
学生掲示
Bookmark
全て
更新日時
コミュニティ
標題
掲示者
20/03/26 13:51
教職員-工...
【愛知県情報】合同企業説明会等のご...
西山 みずほ
20/03/26 13:03
2020年度コ...
Moodle の閲覧にはスマホ向け Moodle...
鍋島 英知
20/03/26 11:52
教職員-工...
※再掲【配布】合同企業説明会資料配...
西山 みずほ
20/03/26 11:04
教職員
三上 真人
20/03/26 09:13
教職員
【オンライン】英語学習・留学相談＆...
南部 恵美
最新の掲示一覧
（新着かつ未読の掲示が表示される）
掲示する
週間スケジュール
前月
前週
今日
次週
次月
日付を指定
12/21 (月)
12/22 (火)
12/23 (水)
12/24 (木)
12/25 (金)
I 時限
[CAS009] 教育問題から見た現代 Ｎ－４１
[CEA302 F] 英語Ｂ上級 Ｎ－３２
[CSB104 B] スペイン語演習II Ｙ－３２
[CDS009] データサイエンス入門 第４実習室
II 時限
[TAC108] 基礎物理化学II Ａ２－１２
[CSB102 G] スペイン語初級II ＬＣ－２２
[CDS009] データサイエンス入門 第４実習室
III 時限
[LEV110] 地球科学 Ｙ－３１
[TCE111] 基礎生物学 Ｔ１－１２
[TPC102 A] 微分積分学II Ｓ１－１１
[TAC107] 基礎有機化学II Ｙ－１５
IV 時限
[TAC110] ものづくり基礎ゼミ Ｙ－１５
[TAC102] 基礎物理学I Ｙ－１５
[CBC002 T] 生活と健康II ＬＣ－１６
V 時限
VI 時限
VII 時限
履修科目の週間スケジュール
リンク表示を閉じる
リンク
山梨大学トップページ
学内総合案内
大学運営DB
履修／成績登録
成績分布状況確認システム
授業の振り返りアンケート結果
E-learning（Moodle）
moodleユーザ連携
電子シラバス
電子シラバス編集
Webメール(Office365)
Eポートフォリオ(学内専用)
図書館MyLibrary
サークル一覧
教室使用状況
在学生・卒業生数（教務統計）
クラス担任・学生相談等
学生便覧・時間割
ＣＮＳ利用の手引き
健康管理システム
所属コミュニティ
学部
コンピュータ・メディアエ

# CNSに掲示する情報

- 全学共通科目に関する説明動画（完全版）
- CNSの使い方
- 履修申告の仕方

# 履修申告

- 4月8日に情報メディア館で実施

| | | | |
|---|---|---|---|
| 総合工学クラス | 12:00～13:30 | 小俣　香織 | 情報メディア館　３階　［第４実習室］で対面実施 |
| 化学系クラス（クリーンエネルギー化学コース） | 13:30～15:00 | 柿沼　克良 | 情報メディア館　３階　［第４実習室］で対面実施 |
| 化学系クラス（応用化学コース） | | 上野慎太郎 | |
| 土木環境系クラス（土木環境工学コース） | | 大槻　順朗 | 情報メディア館　２階　［第３実習室］で対面実施 |
| 情報系クラス（コンピュータ理工学コース） | | 福本　文代 | 情報メディア館　２階　［第１実習室］で対面実施 |
| 機械電気系クラス（機械工学コース） | 15:00～16:30 | 山本　義暢 | 情報メディア館　２階　［第１実習室］で対面実施 |
| 機械電気系クラス（メカトロニクスコース） | | 牧野　浩二 | 情報メディア館　２階　［第３実習室］で対面実施 |
| 機械電気系クラス（電気電子工学コース） | | 白木、小野島 | 情報メディア館　３階　［第４実習室］で対面実施 |

# 科目履修を間違えないために

**卒業研究履修要件と卒業要件の正確な理解が大切**

**⇒　HAND BOOK 学生便覧の熟読**

**【資料 p. 33】の 注意事項も必ず読みましょう。**

注意事項

- 分からないことは，教育主任や担任に聞こう！
  うわさ話に惑わされないように！！
- 申告科目数は余裕を持って決めよう！
  ぎりぎり最低限の科目だけしか申告しないのは非常に危険！！

# 最後に…

- 大切な情報はCNSで連絡されます
- 毎日CNSの掲示を確認！必要な対応をしてください.

- 早速，本日CNSを確認してください.

- 大学生活を楽しんで！